



2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月9日

上場会社名 株式会社 昂
コード番号 9778 URL <http://www.subaru-net.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 秋

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当部長 (氏名) 岩下 敏明

TEL 099-227-9505

四半期報告書提出予定日 2021年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	801	8.6	34		27		36	
2021年2月期第1四半期	738		90		86		63	

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 34百万円 (%) 2021年2月期第1四半期 87百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	61.26	
2021年2月期第1四半期	106.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	6,895	3,267	47.4
2021年2月期	6,841	3,377	49.4

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 3,267百万円 2021年2月期 3,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		120.00	120.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,862	9.1	56		67		40		68.08
通期	3,920	6.9	322	97.6	344	88.2	233		395.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	693,576 株	2021年2月期	693,576 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	102,604 株	2021年2月期	102,604 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	590,972 株	2021年2月期1Q	591,012 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大が未だ収束せず、2021年4月以降は一部地域において、まん延防止等重点措置及び3度目の緊急事態宣言がそれぞれ発出され、業種や地域により社会経済活動が大きく制限される等、極めて厳しい状況で推移いたしました。また、世界規模では同ウイルス変異株の感染が進行し、国内でも新たに変異株の感染者数が増加していることから、経済の下振れリスクは一層高まり、先行きは依然として不透明な状況です。

当学習塾業界におきましては、昨年のコロナ禍以降オンライン学習への関心・注目が高まり、オンライン化の拡大が続いております。

このような状況下において、当社グループは、引き続き全教室の感染防止対策を徹底し、生徒と保護者が安心して通塾できる環境作りに注力すると共に、映像授業（LMS）コンテンツの充実により、一層の自宅学習支援を図ってまいりました。

事業展開としては、教室運営と人的資源の効率的運用を図るため、2021年3月に玉里校（鹿児島県鹿児島市）を近隣の教室に統廃合いたしました。また、契約期間満了により同月に玉名校（熊本県玉名市）を閉校いたしました。

生徒構成においては、新学年開始時期の生徒募集活動において、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言が政府から発出され、学校が一定期間休校となりましたが、今年は休校期間がなく、また、開講特典を充実したこと等により、全部門とも前年実績を上回る結果となりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は801百万円（前年同四半期比8.6%増）、営業損失は34百万円（前年同四半期は営業損失90百万円）、経常損失は27百万円（前年同四半期は経常損失86百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は36百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失63百万円）となりました。

当社グループは、学習塾事業の単一セグメントであり、セグメントごとの経営成績は記載しておりませんが、部門別売上高は以下のとおりとなりました。

幼児・小学部は222百万円（前年同四半期比9.4%増）、中学部は414百万円（前年同四半期比6.0%増）、個別指導部は40百万円（前年同四半期比9.7%増）、高等部は株式会社タケジヒューマンマインドを含め120百万円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ53百万円増加して6,895百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ51百万円増加して676百万円、固定資産は前連結会計年度末に比べ2百万円増加して6,219百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の建物の取得により増加したものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ163百万円増加して3,628百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ74百万円減少して1,314百万円、固定負債は前連結会計年度末に比べ238百万円増加して2,313百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払法人税等が減少したことによるものであります。

固定負債増加の主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ109百万円減少して3,267百万円となりました。

主な要因は、配当金の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年4月14日付の「2021年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年 2 月 28 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2021年 5 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	491,051	546,077
営業未収入金	23,665	21,990
有価証券	165	334
教材	37,264	22,647
貯蔵品	1,210	1,626
その他	71,799	83,859
貸倒引当金	△633	△389
流動資産合計	624,524	676,147
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,824,004	1,828,405
土地	3,193,144	3,193,144
その他（純額）	85,935	90,556
有形固定資産合計	5,103,084	5,112,105
無形固定資産		
投資その他の資産	123,394	117,700
繰延税金資産		
繰延税金資産	373,465	372,897
投資不動産（純額）	274,849	274,371
その他	342,124	342,099
投資その他の資産合計	990,439	989,368
固定資産合計	6,216,918	6,219,175
資産合計	6,841,442	6,895,322
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,088	1,915
1年内返済予定の長期借入金	647,265	682,700
未払金	73,893	93,985
未払法人税等	117,367	9,944
前受金	148,051	234,675
賞与引当金	85,722	78,976
ポイント引当金	36,945	34,975
資産除去債務	14,235	14,028
その他	217,807	163,640
流動負債合計	1,389,377	1,314,840
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	990,368	1,232,468
退職給付に係る負債	827,133	823,078
株式給付引当金	68,602	71,326
長期末払金	87,882	87,882
その他	50,894	48,508
固定負債合計	2,074,880	2,313,263
負債合計	3,464,258	3,628,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	990,750	990,750
資本剰余金	971,690	971,690
利益剰余金	1,954,838	1,843,401
自己株式	△515,939	△515,939
株主資本合計	3,401,339	3,289,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,362	△7,991
退職給付に係る調整累計額	△17,792	△14,692
その他の包括利益累計額合計	△24,155	△22,684
純資産合計	3,377,183	3,267,218
負債純資産合計	6,841,442	6,895,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 5 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2021年 3 月 1 日 至 2021年 5 月 31 日)
売上高	738,080	801,826
売上原価	652,062	699,200
売上総利益	86,018	102,625
販売費及び一般管理費	176,790	137,482
営業損失(△)	△90,771	△34,857
営業外収益		
受取利息	1	0
有価証券利息	849	883
受取家賃	3,660	3,690
受取手数料	3,961	3,957
その他	467	1,240
営業外収益合計	8,940	9,771
営業外費用		
支払利息	1,137	1,188
社債関係費	964	12
減価償却費	912	590
その他	1,502	509
営業外費用合計	4,516	2,301
経常損失(△)	△86,348	△27,386
特別利益		
固定資産売却益	3,767	170
特別利益合計	3,767	170
特別損失		
固定資産除却損	408	4,651
特別損失合計	408	4,651
税金等調整前四半期純損失(△)	△82,989	△31,867
法人税、住民税及び事業税	4,540	4,410
法人税等調整額	△24,459	△77
法人税等合計	△19,918	4,332
四半期純損失(△)	△63,070	△36,200
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△63,070	△36,200

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 5 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2021年 3 月 1 日 至 2021年 5 月 31 日)
四半期純損失 (△)	△63,070	△36,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,970	△1,628
退職給付に係る調整額	△28,061	3,100
その他の包括利益合計	△24,091	1,471
四半期包括利益	△87,162	△34,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△87,162	△34,728
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響の考え方)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響の考え方)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは、学習塾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

当社グループは、学習塾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。